

| | |
|--|---|
| <div data-bbox="300 100 692 194" data-label="Text"> <p>K S K Q</p> </div> <div data-bbox="132 226 863 353" data-label="Text"> <p>まほろば会報</p> </div> | <div data-bbox="978 94 1375 127" data-label="Text"> <p>NO. 131 2026年2月3日</p> </div> <div data-bbox="978 129 1390 161" data-label="Text"> <p>毎月3日発行 定価1部200円</p> </div> <div data-bbox="992 163 1375 194" data-label="Text"> <p>編集人 特定非営利活動法人</p> </div> <div data-bbox="888 197 1441 230" data-label="Text"> <p>奈良県精神障害者家族会連合会（まほろば会）</p> </div> <div data-bbox="943 230 1390 264" data-label="Text"> <p>〒630-8357 奈良県奈良市杉ヶ町 20-2</p> </div> <div data-bbox="1152 264 1404 297" data-label="Text"> <p>東谷アパート1階西</p> </div> <div data-bbox="927 297 1441 331" data-label="Text"> <p>TEL 090-9213-2731 FAX 0742- 51-5506</p> </div> |
|--|---|

2026年1月13日

奈良県教育委員会と「高校での精神疾患教育」について意見交換会開催

1月13日、2022年度から実施されている高校での「精神疾患教育」について、県教育委員会との意見交換会が開催された。まほろば会から西村会長はじめ6名、当事者1名、支援者1名。教育委員会からは、特別支援教育推進室2名、体育健康課、人権・地域教育課、高校教育課から各1名が参加された。懇談の概要は次の通り。（教）県教委、（家）家族、（当）当事者、（支）支援者

西村会長が開会あいさつ。続いて、奥田事務局長から次の通り問題提起。昨年末、2027年度まほろば会の精神疾患の授業に関する要望に対して教育委員会の回答を受けた。その中で

「県内の会議や研修、学校訪問で解説・助言を実施している。具体的な事例を取り上げることが有効な方法であることや、生徒への十分な配慮が必要であることを助言し理解と指導方法の充実を図っていく」と回答をいただいた。研修で助言された具体事例など聞かせてください。

（教）高等学校保健授業の教科書には、精神疾患の種類、特徴、要因。続いて、誰でもがなる可能性があること。予防と早期発見による早期治療の重要性が。もし精神疾患と思った時はどうしたらよいかが記載されている。

全国から、担当指導主事が集まって研修が行われた。精神だけがテーマではないが必要な知識やどう教えていくかなどが説明された。

中学校の教育でも教科書にこころと体が取り上げられ、ストレスによりこころはどのように乱れていくのか。どう対応すればよいのか。その時は相談しようとして記載されている。

（家）中学校では、1年生の時に教えてもらって本人はどこに誰に相談すればいいのか。

（当）先生は精神疾患の問題以外でも多くの課題で研修を受けなければならない。先生のメンタル面でも心配だが、教えた内容が共感できるものにしてもらいたい。

（教）多くの視点で対応できるように特別支援教育コーディネーターが配置されている。

（当）僕は18歳で発病、先生すら偏見を持っていた。一番つらかったのは、中傷誹謗だった。今はSNSがある。

（教）SNSについては、各学校で何かが起こったときは対応できるように、いいものと悪いもの、危険性について啓発している。

スクールカウンセラーの配置が進んでいる。今後も充実していく。

子供のSOSをどう受け止めるか。全ての学校に冊子を配布して研修を行っている。

県立高校や中学を対象に相談窓口の設置も始まっている。引きこもりや不登校の支援にも応じている。

（家）相談体制が充実されているが、その中で精神疾患の相談はどれくらいあったのでしょうか。精神疾患の教育で早期発見・早期治療により回復する病気であると教えられても、本人は偏見を持っているためなかなか認められない。高等学校での2時間の教育で偏見を取り除くのは難しいと思うが、本人に寄り添って対応してほしい。

（当）僕の弟はうつ病になったとき、医者に行かず、酒を飲んで過ごしていた。僕は弟に「兄ちゃんは、病気を認めて治療を受けたからこのように回復した」と話した。1か月後に入院した。退院後、働いて彼女も出来た。

初任者研修の時に家族、当事者の参加はできないのでしょうか。当事者抜きは良くない。

（家）精神医療は病院に放り込むだけの現状が続いてきた。40年の空白があり、学校の先生も教えるだけになるのではないのでしょうか。

（当）僕の担任の先生は、後ろ向きにならずで

きることをやっていけと背中を押してくれた。経験を経て分かってくる。

（支）病気と付き合いながら人生のプランを考える人の支援には合理的配慮が求められる。一緒に考えていくために精神保健福祉士も使ってほしい。

先着 90 名

まほろば会講演会のご案内

『精神科医療における共同意思決定を目指して』

講師 精神科医 夏苅郁子氏（静岡県やきつべの径診療所）

日時 2026年3月29日（日）

13:30～16:00（受付 13:00）

場所 奈良市生涯学習センター 3階学習室 1.2.3

（奈良市杉ヶ町23番地 JR奈良駅下車徒歩7分）

参加費：無料（家族に限らず、どなたでも参加いただけます）

申込みQRコード



申込み方法：お名前・所属・電話番号を記載の上
以下のどちらから、お申込みください



① FAX 0742-51-5506

② Google フォーム <https://forms.gle/j9U6U4TmB6lrjvJEA>

申込み締切：3月17日（火）23時59分

（先着90名に達した場合は、締切日前に申込受付を終了します）

「共同意思決定」という言葉を聞いたことはありますか？

夏苅先生は、「自らの当事者・家族としての経験で最もありがたいと思ったのは、人生の節目節目における決定に、担当医も一緒に考えてくれる行為だった。リカバリーといった抽象的な言葉ではなく、実際の生活での困り事を『ともに頭を悩ませて考えてほしい』というのが当事者・家族の願いだと思っている」と言われています。

共同意思決定は、医師が「教える人」、患者さんが「教わる人」という関係ではなく、お互いの知恵を出し合って「本人の生活を良くしていくために、本人の医療をどの様に進めていくか」を一緒に決めていく対話のプロセスです。

精神疾患を体験された精神科医の夏苅先生と一緒に、どうすれば精神科医療における共同意思決定が実現できるのか考えていきましょう。

主催 奈良県精障害者家族会連合会（まほろば会） 090-9213-2731

まほろば会報2026年1月号、2025年1月号、2024年1月号医療費助成表の訂正

まほろば会役員から、まほろば会報2026年1月号3面の2024年度医療費助成実績表に記載の手帳所持者数に間違いがあると指摘を受けました。調査の結果≪斜字≫の数値に間違いが確認されました。遑って調査をすると、2025年1月号及び2024年1月号でも≪斜字≫の数値に間違いが見つかり、間違い箇所を訂正しました。お詫びして確認をお願いします。

なお、各年度の正しい手帳所持者数は、この紙面下段の手帳所持者数推移表の通りです。

まほろば会報2026年1月号3面

● 2024年度 精神障害者医療費助成事業（一般・後期高齢、手帳1級2級対象）

| 奈良県の補助実績額 | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|--------|--------|---------|-------------|------------|-------------|
| 市町村名 | 人口※ | 精神保健福祉手帳※ | | | 件 数 | 医療費補助所要額 | | |
| | | 1 級 | 2 級 | 合 計 | | 一 般 | 後期高齢 | 確定額 |
| 奈良市 | 347,557 | 674 | 3,183 | 3,857 | 78,675 | 110,404,000 | 12,194,000 | 122,598,000 |
| 大和高田市 | 59,703 | 133 | 714 | 847 | 13,696 | 23,080,000 | 3,311,000 | 26,391,000 |
| 大和郡山市 | 80,691 | 142 | 710 | 852 | 19,675 | 28,086,000 | 5,030,000 | 33,116,000 |
| 天理市 | 60,617 | 80 | 429 | 509 | 9,923 | 14,594,000 | 2,960,000 | 17,554,000 |
| 橿原市 | 118,311 | 189 | 924 | 1,113 | 21,757 | 39,283,000 | 6,413,000 | 45,696,000 |
| | | | | | | | | |
| 上北山村 | 379 | 0 | 3 | 3 | 50 | 162,000 | 0 | 162,000 |
| 川上村 | 1,041 | 1 | 10 | 11 | 249 | 421,000 | 8,000 | 429,000 |
| 東吉野村 | 1,329 | 1 | 11 | 12 | 97 | 330,000 | 0 | 330,000 |
| 合 計 | 1,285,094 | 2,153 | 10,527 | 12,680 | 262,994 | 401,805,000 | 58,172,000 | 459,977,000 |
| 2021年度 | 1,315,350 | 1,943 | 8,429 | 10,372 | 195,045 | 332,909,000 | 49,755,000 | 382,664,000 |
| 2022年度 | 1,305,981 | 2,053 | 9,088 | 11,141 | 212,564 | 349,767,000 | 52,521,000 | 402,288,000 |
| 2023年度 | 1,295,681 | 2,099 | 9,766 | 11,865 | 241,144 | 377,320,000 | 58,198,000 | 435,518,000 |

※ 人口は、2021年度から2024年度まで、各年度10月1日の推計値。手帳所持者数は 各年度とも6月30日現在

まほろば会報2025年1月号

● 2023年度 精神障害者医療費助成事業（一般・後期高齢、手帳1級2級対象）

| 奈良県の補助実績額 | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------|--------|---------|-------------|------------|-------------|
| 市町村名 | 人口※ | 精神保健福祉手帳※ | | | 件 数 | 医療費補助所要額 | | |
| | | 1 級 | 2 級 | 合 計 | | 一 般 | 後期高齢 | 確定額 |
| 合計 | 1,295,681 | 2,099 | 9,766 | 11,865 | 241,144 | 377,320,000 | 58,198,000 | 435,518,000 |
| 2020年度 | 1,322,970 | 1,853 | 7,995 | 9,848 | 180,676 | 312,816,000 | 49,753,000 | 362,569,000 |
| 2021年度 | 1,315,350 | 1,943 | 8,429 | 10,372 | 195,045 | 332,909,000 | 49,755,000 | 382,664,000 |
| 2022年度 | 1,305,981 | 2,053 | 9,088 | 11,141 | 212,564 | 349,767,000 | 52,521,000 | 402,288,000 |

まほろば会報2024年1月号

● 2022年度 精神障害者医療費助成事業（一般・後期高齢、手帳1級2級対象）

| 奈良県の補助実績額 | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------|--------|---------|-------------|------------|-------------|
| 市町村名 | 人口※ | 精神保健福祉手帳※ | | | 件 数 | 医療費補助所要額 | | |
| | | 1 級 | 2 級 | 合 計 | | 一 般 | 後期高齢 | 確定額 |
| 合 計 | 1,305,981 | 2,053 | 9,088 | 11,141 | 212,564 | 349,767,000 | 52,521,000 | 402,288,000 |

2020～2024年度 手帳所持者数推移

| 年度 | 人口※ | 精神保健福祉手帳所持者数 | | | | | | |
|--------|-----|--------------|--------|--------|--|--|--|--|
| | | 1級 | 2級 | 合 計 | | | | |
| 2020年度 | | 1,853 | 7,995 | 9,848 | | | | |
| 2021年度 | | 1,943 | 8,429 | 10,372 | | | | |
| 2022年度 | | 2,053 | 9,088 | 11,141 | | | | |
| 2023年度 | | 2,099 | 9,766 | 11,865 | | | | |
| 2024年度 | | 2,153 | 10,527 | 12,680 | | | | |

精神障害者の家族による家族のための電話相談 お気軽に電話ください☎ 0742-51-5506 月・金曜（休日/祝日はなし）午前 10:30～午後 3:00

～ 1 月家族会活動短信 ～

- ★ともしび会 1/18 24名 市内レストランにて新春の集いを開催。美味しい食事を囲みながら、日ごろの生活の様子や日々の思いなど自由に語り合い親睦を深めました。開催日が阪神淡路大震災の翌日であったことから、もしもの時に備え、災害用伝言ダイヤル（171）の利用方法・サービスについての案内を行いました。
- ★ひだまり会 1/13 会員14名、当事者3名 参加。新年会を開催。福祉センターにて準備や調理など分担して行う。日頃の例会には出席できない方々も多数参加され、旧交を温め今年の抱負を語り、親子共演のマジックショーやウクレレ・ハーモニカ演奏、カラオケなど楽しみました。
- ★さくら会 1/13 5名 新年度の方針と役員分担について協議。さくら会30周年記念講演会の日時、会場、テーマについて話し合いました。
- ★天理こころの会 1/13 16名（会員11名・配偶者2名・当事者3名）「花惣」で新年会を開催し親睦を深めました。
- ★西和家族会 1/21 6名「かごの屋奈良王寺店」で新年会を開催。リハビリと通院の為、

- 例会に参加できない方がお元気に参加されました。諸事情で急遽参加できない方もおり少人数の新年会でしたが、会話がはずみ和気あいあいの会になりました。
- ★すみれ会 1/18 会員4名、スタッフ1名参加。参加者が少なく寂しい例会になりました。施設「えいぶる」で期間限定のCAFE SASA をオープンします。期間は2月16日～3月31日 土日祝はお休みです。
- ★のぞみ会1/18 17名(会員11名・ぴあ～ぽ～と2名・とまり木3名・サークルN 1名) 檀原オークホテルにて新年会を開催。わいわいがやがやと楽しいひとときを過ごしました。
- ★松葉会1/14 9名 新年会を開催。来年度の事業計画を話し合う。家族会のパンフレットを作成するため、みんなで確認しました。
- ★あらくさ会1/17 8名 新春お楽しみ10問クイズで頭をひねります。意外に難しいのが毎月会報掲載の不規則な絵手紙を1月から順に並べる問題で、盛り上がります。その後に近況を語り合い「新しき年を支え合いましょう」を胸に散会しました。
- *休会 こすもす会

| まほろば連絡会・家族会の開催予定 | | |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 家 族 会 | 2 月 | 3 月 |
| まほろば会 | 14 日(土) 13:30 大和郡山市民交流館 2F | 14 日 (土) 13:30 大和郡山市民交流館 |
| ともしび会 | 15日(日) 13:30 生涯学習センター | 15 日 (日) はぐくみセンター |
| ひだまり会 | 21 日(土) 13:30 ららポート | 21日(土) 13:30 ららポート |
| さくら会 | 未 定 | 休 会 |
| 天理こころの会 | 11 日(水) 13:30 桑サロン | 11 日(水) 13:30 桑サロン |
| 西和家族会 | 28日(土) 13:30 王寺町やわらぎ会館 | 28 日(土) 13:30 王寺町やわらぎ会館 |
| すみれ会 | 15 日(日) 13:30 大和高田市中央公民館 | 15 日(日) 新年会 |
| のぞみ会 | 1 日(日) 13:30 奈良県心身障害者福祉センター | 8 日(日) 13:30 奈良県心身障害者福祉センター |
| こすもす会 | 19 日(木) 13:30 地域活動センターのどか | 19 日(木) 13:30 地域活動センターのどか |
| 松葉会 | 4 日(水) 13:30 やまと精神医療センター | 11 日(水) 13:30 やまと精神医療センター |
| あらくさ会 | 21 日(土) 10:30 吉田病院 きずなルーム | 21 日(土) 10:30 吉田病院きずなルーム |

1991年9月3日 第三種郵便物承認 毎月1, 2, 3, 5, 6, 8の日発行 発行人 関西障害者支援協会・大阪市天王寺区箕田山町2-1-2 東興ビル4F